

報道関係者各位

2016年2月13日
株式会社みんなの農業

東京唯一の道の駅八王子滝山で「農大マルシェ in 八王子」を開催します。農大マルシェでは、東京農業大学発の学生ベンチャー企業である「メルカード東京農大」、耕作放棄地と伝統文化の再生を通じた学生による「過疎地域活性化プロジェクト(in 長野県長和町)」、生産者支援として商品開発や販促支援を行う 1986 年生まれの東京農大 OB「農大ハチロク会」が、東京江戸野菜、収穫祭の名物であるハチみつ、信濃霧山ダッタンそば、国産ザーサイなどを出展します。

農大市場

はちみつ

信濃霧山
ダッタンそば

東京江戸野菜

味噌蔵ばん

数量限定！
国産ザーサイ

イベント詳細は
農大マルシェ

東京農業大学

The grace of vegetables

この度、株式会社みんなの農業が企画した「農大マルシェ in 八王子」では、道の駅八王子滝山と協力し、全国で頑張っている東京農大 OB 商品や山村再生プロジェクト(長和町)で関わっている商品などを、東京唯一の道の駅「八王子滝山」に一堂に集め、農大名物である”収穫祭”のような催しをここ八王子でも行い、多摩地区の皆様楽しんでいただけるよう様々な商品を販売 PR します。

【株式会社メルカード東京農大(東京農業大学発の学生ベンチャー企業)】

メルカードとは、スペイン語で「市場」という意味です。ここでは、国際農業開発学科・豊原秀和教授を社長に多くの現役学生が加わり、受発注などの日常の管理業務を行っています。農大市場は「生産者→農大→消費者」という新しい流通チャンネルの開拓を目指し、大学や卒業生が開発した農産物や加工品をインターネット販売します。



カムカムという南米ペルー原産の果実を使った商品を中心に、農大OBが製造している商品を販売しています。これは、ペルーのアマゾン原産の、カムカムという果物を採集や栽培、加工、輸出することにより、その地域の貧困問題、雇用問題、社会問題、環境問題を解決しようと立ち上がったプロジェクトです。

【山村再生プロジェクト 東京農業大学(長野県長和町)】

東京農業大学国際食料情報学部食料環境経済学科が「地域再生」や「活性化の担い手育成」を目的に、文部科学省の「質の高い大学教育推進プログラム(教育 GP)」の採択を受けて、2008年から長和町で実施しました。同町と同大は1993年度から、同町・本沢溪谷で植林をする「交流の森林(もり)」などを続けています。再生プロジェクトでは、遊休荒廃農地の活用・再生や、伝統の立岩和紙の原料となるコウゾの栽培、町特産の霧山ダッタンそばの生産者組合への支援などを通して、山間地の活性化に挑んでいます。



【農大ハチロク会(1986年生まれの五黄の寅世代)】

東京農大OBが集まり、生産者支援として商品開発や販促支援を行っております。商品やイベントを通して需要を喚起し、農家の所得向上及び産地の認知度を向上させることで経済波及効果を狙います。さらに消費者に訴えかける新しい手法を確立し、異業種を有機的に結びつけることで商品のブランド力を高めます。異業種間連携により、独自の魅力(質・効能・安全性)の存在を示す「ブランド」を確立し、長期間にわたる経済効果を生み出します。

1. 珍しい国内産のザーサイの漬物

ザーサイはキムチ同様に日本国内で人気のある漬物ですが、ほぼ100%が中国産で、かつ輸入品が古漬けにされているため素材本来の味を日本人が知らないのが現状です。そこで、消費減少傾向にある漬物業界の需要喚起に向け、国産ザーサイの素材本来の味を国内でPRしたいと思います。尚、国産生産量が少ないため、生産者支援として国産ザーサイの栽培・加工・販売まで行い、ザーサイの産地と農業者所得向上に寄与します。



2. おばすて味噌蔵ぱん

絶妙な甘じょっぱさのみそあんがたっぷり！やわらか〜いしっとり食感が特徴の味噌蔵パンです。農大ハチロク世代の二人がコラボした商品で、地元コンビニエンスストアでも今話題のパンです。合成料保存を使わずに、特別な酵母で消費期限が約一ヵ月持ちます。



味噌蔵ぱん

当店の米麴みそをふんだんに入れて
ふっくらやわらかく焼き上げました。
甘じょっぱいみそが口いっぱい
ひろがります。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社みんなの農業 担当：秋丸(090-6182-6018)

TEL : 0422-41-1995 FAX : 0422-41-1995 Email: info@everybodys-agriculture.com